

社会インフラ画像診断サービス「ひびみっけ」

分 類 コ ー ド		(工法(システム)・機器・材料)		
関 連 分 類 コ ー ド				
事 例 集 リ ン ク		(有 (無))		
問 合 せ 先	会 社 名	富士フイルム株式会社	T E L	090-8024-5303
	部 署	イメージングソリューション事業部	F A X	
	住 所	〒331-9624 埼玉県さいたま市北区植竹町 1-324		
	E-mail・URL	E-mail:infra_service@fujifilm.com	URL: https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/inspection/infra-service/hibimikke	
内 容	対 象 構 造 物	コンクリート構造物（ボックスカルバート、橋梁（床版・橋脚）、トンネル、ダム・水路、防波堤（湾岸施設）、コンクリート打ちっぱなし構造物）		
	項 目	ひびわれ検出、剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰、チョーク検出		
	使 用 機 器	デジタル一眼カメラ、ドローン PC		
使 用 実 績		1600 社以上で使用		

[サービスの特徴]

○本技術は、橋梁・トンネルなどのコンクリート構造物の写真からひび割れを自動検出するシステムで、従来は、人による近接目視点検の記録で対応していた。本技術の活用により、ひびわれのチョーキングおよびスケッチに関わる作業が削減できるため、省力化による施工性の向上及び経済性の向上が図れる。

○本技術は、0.05mm 以上の「ひびわれ」の検出以外にも「剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰」が検出可能であるが、浮きは対象外のため別途スケッチ等が必要。

○本技術は複数枚の写真を自動合成すると共にチョークまたはひびわれを自動検出し、画像(JPG 形式)・CAD(DXF 形式)・ひび長さ・幅の数量表(EXCEL 形式)で出力可能である。

また、検出したひび割れはひび幅に応じて色分けが可能であり、0.2mm 未満や 10cm 未満のひびわれを任意に非表示可能である。



[サービスの仕様]

(撮影機材) デジタル一眼カメラ (2400 万画素以上を推奨)

ドローン (機種・搭載するカメラスペックについて要事前確認)

(PC) WindowsPC (詳細は下記スペックを参照ください)

	最低保証スペック	推奨スペック
OS	Windows 64bit	Windows 64bit
CPU	core i3	core i5
メモリ	4GB	8GB

[サービスのご利用イメージ]

手順1 コンクリートを撮影する

ひびわれを検出するための撮影*1

- 三脚にカメラを固定して撮影
- ドローンでの撮影も対応可*2



チョークを検出するための撮影*1

- カメラを手持ちで撮影

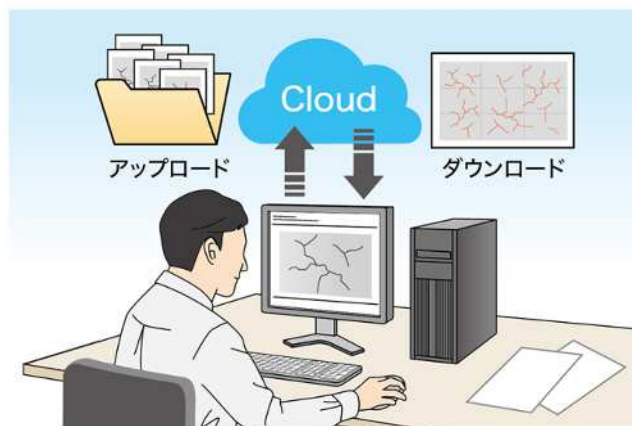
手順2 ひびみつけソフトウェアを使って画像をアップロード

撮影した画像をパソコンに取り込み合成したい部材単位でフォルダにまとめ
*3、ひびみつけソフトウェア*4を利用して画像を当社のクラウドにアップロード
します。アップロード後*5、約60分程度で画像の合成と損傷の検出が完了しま
す。

*3 1フォルダの合成上限の初期値は60枚になっています。

*4 ソフトウェアは無償提供しています。

*5 アップロード後、クラウド上でのデータ保存期限は60日です。



ユーザー自ら編集・操作を行えます

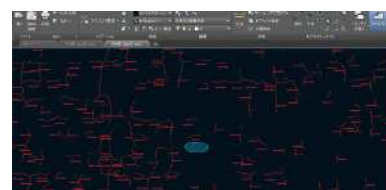
手順3 処理結果をダウンロードし、結果の確認・編集

画像の合成と損傷の検出が完了した結果をダウンロードし結果を確認します。結果に問題がなければ、処理した結果をソフトウェア上で購入*6します。
購入後、ソフトウェアが提供するさまざまな機能で編集を行い損傷が入った合成画像、ひびわれのCADデータ、もしくはひびわれ1本ごとの幅と長さが記載され
たEXCELデータをダウンロードします。

*6 25日締めで25日の2営業日後に請求書を郵送いたします。



	A	B	C
1	ひびわれラベル番号	ひびわれの幅(代表値)(mm)	ひびわれの長さ(mm)
2	1	0.13	113.84
3	2	0.15	9.98
4	3	0.19	552.06
5	4	0.15	404.3
6	5	0.15	132.69
7	6	0.4	35.29
8	7	0.21	20.87
9	8	0.14	80.93
10	9	0.14	29.38
11	10	0.15	169.96
12	11	0.15	29.99
13	12	0.17	247.46



参考文献(発表論文)

—

特 許 取 得

・ 有 ・ 無 ・ 出願中

資料作成日

2025 年 4 月